

学習目標		学習内容
<p>(1) 相手や目的に応じ、調べたことなどについて、筋道を立てて話す能力、話の中心に気を付けて聞く能力、進行に沿って話し合う能力を身に付けさせるとともに、工夫をしながら話したり聞いたりしようとする態度を育てる。</p> <p>(2) 相手や目的に応じ、調べたことなどが伝わるように、段落相互の関係などに注意して文章を書く能力を身に付けさせるとともに、工夫をしながら書こうとする態度を育てる。</p> <p>(3) 目的に応じ、内容の中心をとらえたり段落相互の関係を考えたりしながら読む能力を身に付けさせるとともに、幅広く読書しようとする態度を育てる。</p>		
単元・題材名	学習内容	
4月	<p><b>1 音読しよう</b> こわれた千の楽器 図書館へ行く 心の動きを伝えよう 漢字の読み方に気をつけよう (書) 毛筆で書こう 画の長さや間かく 〈羊〉</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・場面の様子や人物の気持ちを思い浮かべて音読する。</li> <li>・図書館の配架と本の分類を知り、本の探し方を確かめる。</li> <li>・気持ちが伝わるように工夫して文章を書く。</li> <li>・漢字の音訓や送り仮名について理解する。</li> <li>・毛筆の姿勢・筆の持ち方、用具の置き方・扱い方を理解する。</li> <li>・「羊」の「横画」の長さや間隔を理解する。</li> </ul>
5月	<p><b>2 説明のまとまりを見つけよう</b> ヤドカリとインゲンチャク 案内係になろう 漢字辞典の使い方を知ろう (書) 画の方向 〈麦〉</p> <p><b>3 人物の変化をとらえよう</b> 走れ メモの取り方をくふうして聞こう ローマ字 みんなで新聞を作ろう 「ことわざブック」を作ろう 本は友達 詩を読もう ふしぎ・よかつたなあ (書) 筆順と字形 〈左右〉</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・段落と段落の結び付きを考えながら文章のまとまりを捉える。</li> <li>・相手が知りたいことを考え、必要なことを選んで話す。</li> <li>・漢字辞典の仕組みと三種類の索引の使い方を知り、漢字の学習に活用する。</li> <li>・「麦」の「横画」や「左払い」の方向を理解する。</li> <li>・中心となる人物の気持ちの変化とその理由について考え、感想を伝える。</li> <li>・話の組み立てを考えながら聞き、メモをもとに足りない情報について質問をする。</li> <li>・ローマ字の読み書きに慣れ、ローマ字でさまざまなものを書き表す。</li> <li>・取材したことを整理し、読み手の興味をひく書き方を工夫して、分かりやすい記事を書く。</li> <li>・ことわざや故事成語について知り、ことわざの意味を理解して使う。</li> <li>・読書の楽しさを知り、自分の興味に応じた本を読む。</li> <li>・詩に描かれている感情を想像して、詩を声に出して読む。</li> <li>・「左」「右」の筆順と画の長さ、外形を理解する。</li> </ul>
6月	<p><b>4 身の回りの文章を読みくらべよう</b> 広告と説明書を読みくらべよう 文の組み立てを考えよう わたしの考えたこと (書) 組み立て方 (左右の部分) 〈土地〉</p> <p><b>5 感想を伝え合おう</b> ごんぎつね ある人物になったつもりで 文と文をつなぐ言葉の働きを考えよう クラスで話し合おう お願いやお礼の手紙を書こう (書) 組み立て方 (上下の部分) 〈竹笛〉</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・目的による表し方の違いを読み取る。</li> <li>・主語・述語・修飾語のそれぞれの働きを理解し、文の構成を捉える。</li> <li>・自分の考えとその理由を明確にし、組み立てを考えて文章を書く。</li> <li>・「地」の左右の組み立て方を理解する。</li> <li>・中心となる人物とそのほかの人物との関わりについて考え、感想を伝える。</li> <li>・絵に描かれた人物の立場から捉えた物語を書く。</li> <li>・文と文を接続する言葉の働きを理解する。</li> <li>・司会者、提案者、参加者という役割をしながら、議題に沿って話し合う。</li> <li>・目的に合わせて書くことを選び、依頼状や礼状などの手紙を書く。</li> <li>・「笛」の上下の組み立て方を理解する。</li> <li>・何をどのように比べているかを読み取り、調べたことを目的に応じて引用したり、要約したりする。</li> <li>・それぞれの漢字には意味があることを理解し、同音・同訓の漢字を正しく使い分ける。</li> <li>・平仮名の「折れ・折り返し」の筆使いを理解する。</li> </ul>
7月	<p><b>6 暮らしの中にある「和」と「洋」を調べよう</b> くらしの中の和と洋 同じ読み方の漢字に気をつけよう (書) 折れ・折り返し 〈わた〉</p> <p><b>7 読書会を開こう</b> 世界一美しいぼくの村 言葉をつなげて (書) 書きぞめをしよう 〈天空・美しい空〉 「百人一首」を声に出して読んでみよう</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「左」「右」の筆順と画の長さ、外形を理解する。</li> <li>・目的による表し方の違いを読み取る。</li> <li>・主語・述語・修飾語のそれぞれの働きを理解し、文の構成を捉える。</li> <li>・自分の考えとその理由を明確にし、組み立てを考えて文章を書く。</li> <li>・「地」の左右の組み立て方を理解する。</li> <li>・中心となる人物とそのほかの人物との関わりについて考え、感想を伝える。</li> <li>・絵に描かれた人物の立場から捉えた物語を書く。</li> <li>・文と文を接続する言葉の働きを理解する。</li> <li>・司会者、提案者、参加者という役割をしながら、議題に沿って話し合う。</li> <li>・目的に合わせて書くことを選び、依頼状や礼状などの手紙を書く。</li> <li>・「笛」の上下の組み立て方を理解する。</li> <li>・何をどのように比べているかを読み取り、調べたことを目的に応じて引用したり、要約したりする。</li> <li>・それぞれの漢字には意味があることを理解し、同音・同訓の漢字を正しく使い分ける。</li> <li>・平仮名の「折れ・折り返し」の筆使いを理解する。</li> <li>・つながりのある物語を読み、物語の中の言葉や文を引用して友達に紹介する。</li> <li>・言葉から想像を広げて、友達と連詩を作る。</li> <li>・既習事項から自分の目当てを選んで、書き初めをする。</li> <li>・短歌を声に出して読んで、言葉の響きやリズムを感じ取るとともに、情景を思い浮かべる。</li> <li>・二つの文章を関連付けて読み、考えたことを友達と伝え合い、自分の考えを深め、広げる。</li> </ul>
8月	<p><b>8 わたしたちの生活と ロボットについて考えよう</b> 「ゆめのロボット」を作る 漢字を使って読みやすい文を書こう 報告します、みんなの生活</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・漢字と仮名の特徴を知り、漢字仮名交じり文の利点を理解する。</li> <li>・アンケートで調べた結果を図や表に整理して、分かったことと考えたことを、聞き手に分かりやすく説明する。</li> <li>・伝える目的と形式を考えて、書き方を工夫して書く。</li> <li>・四年で学習したことをまとめる。</li> <li>・場面の様子や人物の気持ちの変化を捉え、音読劇を通して表現し、感想を交流する。</li> <li>・1年間の文章を読み返し、現在の自分について確かめ、未来の自分へ手紙を書く。</li> </ul>
9月	<p><b>9 音読げきをしよう</b> 木竜うるし(人形げき) 「言葉のタイムカプセル」を残そう</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・漢字と仮名の特徴を知り、漢字仮名交じり文の利点を理解する。</li> <li>・アンケートで調べた結果を図や表に整理して、分かったことと考えたことを、聞き手に分かりやすく説明する。</li> <li>・伝える目的と形式を考えて、書き方を工夫して書く。</li> <li>・四年で学習したことをまとめる。</li> <li>・場面の様子や人物の気持ちの変化を捉え、音読劇を通して表現し、感想を交流する。</li> <li>・1年間の文章を読み返し、現在の自分について確かめ、未来の自分へ手紙を書く。</li> </ul>
10月	<p><b>10 音読げきをしよう</b> 木竜うるし(人形げき) 「言葉のタイムカプセル」を残そう</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・漢字と仮名の特徴を知り、漢字仮名交じり文の利点を理解する。</li> <li>・アンケートで調べた結果を図や表に整理して、分かったことと考えたことを、聞き手に分かりやすく説明する。</li> <li>・伝える目的と形式を考えて、書き方を工夫して書く。</li> <li>・四年で学習したことをまとめる。</li> <li>・場面の様子や人物の気持ちの変化を捉え、音読劇を通して表現し、感想を交流する。</li> <li>・1年間の文章を読み返し、現在の自分について確かめ、未来の自分へ手紙を書く。</li> </ul>
11月	<p><b>11 音読げきをしよう</b> 木竜うるし(人形げき) 「言葉のタイムカプセル」を残そう</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・漢字と仮名の特徴を知り、漢字仮名交じり文の利点を理解する。</li> <li>・アンケートで調べた結果を図や表に整理して、分かったことと考えたことを、聞き手に分かりやすく説明する。</li> <li>・伝える目的と形式を考えて、書き方を工夫して書く。</li> <li>・四年で学習したことをまとめる。</li> <li>・場面の様子や人物の気持ちの変化を捉え、音読劇を通して表現し、感想を交流する。</li> <li>・1年間の文章を読み返し、現在の自分について確かめ、未来の自分へ手紙を書く。</li> </ul>
12月	<p><b>12 音読げきをしよう</b> 木竜うるし(人形げき) 「言葉のタイムカプセル」を残そう</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・漢字と仮名の特徴を知り、漢字仮名交じり文の利点を理解する。</li> <li>・アンケートで調べた結果を図や表に整理して、分かったことと考えたことを、聞き手に分かりやすく説明する。</li> <li>・伝える目的と形式を考えて、書き方を工夫して書く。</li> <li>・四年で学習したことをまとめる。</li> <li>・場面の様子や人物の気持ちの変化を捉え、音読劇を通して表現し、感想を交流する。</li> <li>・1年間の文章を読み返し、現在の自分について確かめ、未来の自分へ手紙を書く。</li> </ul>
1月	<p><b>1 音読げきをしよう</b> 木竜うるし(人形げき) 「言葉のタイムカプセル」を残そう</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・漢字と仮名の特徴を知り、漢字仮名交じり文の利点を理解する。</li> <li>・アンケートで調べた結果を図や表に整理して、分かったことと考えたことを、聞き手に分かりやすく説明する。</li> <li>・伝える目的と形式を考えて、書き方を工夫して書く。</li> <li>・四年で学習したことをまとめる。</li> <li>・場面の様子や人物の気持ちの変化を捉え、音読劇を通して表現し、感想を交流する。</li> <li>・1年間の文章を読み返し、現在の自分について確かめ、未来の自分へ手紙を書く。</li> </ul>
2月	<p><b>2 音読げきをしよう</b> 木竜うるし(人形げき) 「言葉のタイムカプセル」を残そう</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・漢字と仮名の特徴を知り、漢字仮名交じり文の利点を理解する。</li> <li>・アンケートで調べた結果を図や表に整理して、分かったことと考えたことを、聞き手に分かりやすく説明する。</li> <li>・伝える目的と形式を考えて、書き方を工夫して書く。</li> <li>・四年で学習したことをまとめる。</li> <li>・場面の様子や人物の気持ちの変化を捉え、音読劇を通して表現し、感想を交流する。</li> <li>・1年間の文章を読み返し、現在の自分について確かめ、未来の自分へ手紙を書く。</li> </ul>
3月	<p><b>3 音読げきをしよう</b> 木竜うるし(人形げき) 「言葉のタイムカプセル」を残そう</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・漢字と仮名の特徴を知り、漢字仮名交じり文の利点を理解する。</li> <li>・アンケートで調べた結果を図や表に整理して、分かったことと考えたことを、聞き手に分かりやすく説明する。</li> <li>・伝える目的と形式を考えて、書き方を工夫して書く。</li> <li>・四年で学習したことをまとめる。</li> <li>・場面の様子や人物の気持ちの変化を捉え、音読劇を通して表現し、感想を交流する。</li> <li>・1年間の文章を読み返し、現在の自分について確かめ、未来の自分へ手紙を書く。</li> </ul>
<p><b>評価の観点</b></p> <p>【関心・意欲・態度】国語で伝え合う力を進んで高め合うとともに、国語に対する関心を深め、工夫をしながら話したり聞いたり書いたり、幅広く読書したりしようとする。</p> <p>【話す・聞く】相手や目的に応じ、調べたことなどについて、筋道を立てて話したり、話の中心に気を付けて聞いたり、進行に沿って話し合ったりしている。</p> <p>【書く】相手や目的に応じ、調べたことなどが伝わるように、段落相互の関係などに注意して文章を書いている。</p> <p>【読む】目的に応じ、内容の中心をとらえたり段落相互の関係を考えたりしながら本や文章を読んでいる。</p> <p>【言語についての知識・理解・技能】伝統的な言語文化に触れたり、言葉特徴やさまじり、文字の使い方などについて理解し使ったりするとともに、文字を形や大きさ、配列、筆圧などに注意して書いている。</p>		
<p><b>評価の方法</b>      テスト      発言内容      活動の様子      ノート      ワークシート      作品</p>		